

【調査速報】

幻の蜂屋寺 発見か —「法隆寺式軒瓦」が出土—

—栗東市 ^{はちや}蜂屋遺跡—



(写真：滋賀県教育委員会提供)



栗東市蜂屋遺跡の発掘調査で出土した遺物の中でとくに注目されるのが、たくさんの白鳳時代の瓦です。そのうち、軒先を飾る文様を持つ瓦を軒丸瓦・軒平瓦と言いますが、これらもそれぞれ数点ずつですが見つかっています。これらは、文様が奈良県斑鳩町にある法隆寺と共通することから、「法隆寺式軒瓦」と呼ばれています。

ここ蜂屋にはかつて「蜂屋寺」があったとの伝承があり、今回見つかった瓦はこの幻の「蜂屋寺」に関わるものと考えられます。ただし、これまでの発掘調査では、たくさんの瓦は出土しているものの、「蜂屋寺」に関わると考えられる建物跡などは見つかっていません。今後発掘調査を予定している地点には、寺があったことを推定させる「宗寺（むねでら）」などの小字を持つ水田がありますので、これからの発掘調査で当時の建物跡などが見つかるかもしれません。

栗東市蜂屋遺跡

中ノ井川河川改修事業に伴う発掘調査

蜂屋遺跡は栗東市蜂屋地先に所在し、野洲川が形成した扇状地・氾濫平野に立地しています。発掘調査は、中ノ井川の付替工事に伴い、平成29年1月から4年計画で行っています。

これまでに、古墳時代から江戸時代にかけての建物や溝・井戸・墓といった遺構や、土器類を中心とする遺物がたくさん見つっています。このうち、安土桃山時代までは、竪穴住居や掘立柱建物といった住居の跡があり、土器などの生活用具もたくさん出土していることから、集落があったと考えられます。しかし、江戸時代以降は水路と考えられる溝や井戸などしかなく、遺物の数も少ないことから、水田として利用されて今日までの景観を形成してきたと考えられます。

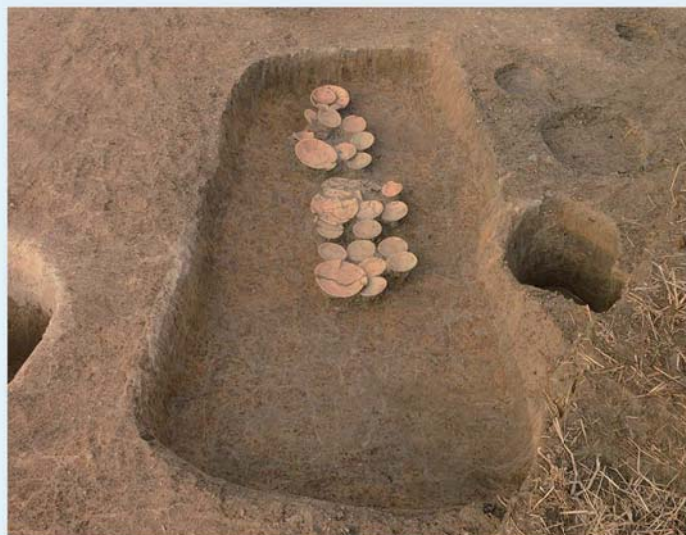


古墳時代の墓

とくに多くの遺構・遺物が見つっている時代は、古墳時代（4～6世紀）と平安時代末～鎌倉時代初頭（12世紀後半）です。

古墳時代は、幅約7m・深さ最大1.5mの川が東西方向に流れていたことがわかりました。その両岸を中心に多数の竪穴住居が何度も建て直された状況で見つかったほか、墓も見つかりました。

また、平安時代末～鎌倉時代初頭は、調査地東側に隣接する宇和宮神社南側の地点で、多くの建物の柱穴が見られ、日常用いる食器類が出土しています。この時代でも墓が2基見つかりました。これらの時期は、たくさんの人達がここ蜂屋に住んでいたのでしょう。



平安時代末から鎌倉時代にかけての墓

（写真：滋賀県教育委員会提供）

平成30年度 滋賀の文化財講座

「花湖さんの打出のコツチ」

第3回 8月30日(木)



※花湖さんは、滋賀の文化財講座のネーミングライツパートナー「びわ湖花街道」のイメージキャラクターです。

講座：神仏習合の世界 ～『耀天記（ようてんき）』を中心に

講師：渡邊 勇祐（滋賀県立琵琶湖文化館）

比叡山を舞台に神と仏が融合した神仏習合・山王信仰。その信仰はやがて、天台宗の僧侶たちによって理論化され、中世には「山王神道」へと発展を遂げます。その影響下で、神猿や山王鳥居、山王祭など独自の習合文化を形成します。そして、これらの由緒や教説、祭礼の有様を記した最も古いものが『耀天記（ようてんき）』という書物です。琵琶湖文化館には、この『耀天記』（個人蔵）の現存最古の写本が収蔵されています。

本講座では、この『耀天記』を中心に山王神道の書物を読み解きながら、中世近江の神仏習合の世界に迫りたいと思います。



神猿（琵琶湖文化館蔵「日吉祭礼図」より）

- 時 間：13時30分～15時
- 会 場：コラボしが21 3階大会議室
大津市打出浜2-1
- 定 員：200名（事前申込制）
- 受講料：無料

- 申込方法
電話・FAX・メールで、氏名（ふりがな）
・住所（市町まで）・連絡先（電話番号）
この講座を何で知ったか、を書いて滋賀県立琵琶湖文化館までお申し込みください。

滋賀県立琵琶湖文化館
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜地先
TEL. 077-522-8179 FAX. 077-522-9634
E-mail: biwakobunkakan@yacht.ocn.ne.jp
URL: <http://www.biwakobunkakan.jp>



詳しい案内は、
ホームページまで

夏に開催の体験・講座・展示

夏の体験フェスタ 2018



今年もやります！これ恒例、夏休みの自由研究・工作のお手伝い企画！！それぞれの体験で作品の出来栄を競うもよし、こだわって作り込むもよし。

【染物体験—草木染に挑戦！】

- 季節の植物を使って布を染めます。出来上がった作品を眺めながら、染め上がりの比べ合いをしてみても。夏休みの自由研究に最適なメニューです。もしかしたら大人のほうがはまるかも・・・。
- ・8/11(土・祝)・8/18(土) 10:00～14:00～
- ・小学生とその保護者の二人一組 各日・各回10組(20名)
- ・参加費:500円(ひとり)

【鍛冶体験—親子で鍛冶職人になってみよう！】

- 五寸釘からオリジナルナイフを作ります。叩き手と支え手の二人一組で息を合わせてつくりあげよう！夏休みの自由研究の作品として最適です。
- ・8/5(日)・8/15(水)・8/26(日) 10:00～14:00～
- ・小学生とその保護者の二人一組 各日・各回8組(16名)
- ・参加費:500円(ひとり)

【鋳物体験—古代の鏡を作ってみよう！】

- 金属を溶かして型に流し込み古代の鏡を作ろう。鋳型から取り出した鏡をピカピカに磨き上げろ！夏休みの自由研究に最適なメニューです。
- ・8/2(木)・8/4(土) 10:00～14:00～
- ・各日・各回15名
- ・参加費:1,000円

【大人の体験講座 染色】

- やりたいのは子供だけじゃない。大人の皆さんのやってみたかったに応えます！藍の生葉を使ってスカーフを染め上げます。きれいな藍色にちょっと感動！
- ・9/1(土) 13:30～
- ・定員8名
- ・参加費2,000円

●開催場所

滋賀県埋蔵文化財センター
(「びわこ文化公園」内)



鍛冶体験



詳しい案内は、
ホームページまで



染物体験

体験の申し込みについて

【染物体験・鍛冶体験・鋳物体験】

- 募集期間
7月4日(水)から募集開始。開催日の前日まで受け付けます(先着順)。
- 受付方法
電話のみで9:00～17:00(平日のみ)に受付

【大人の体験講座 染色】

- 募集期間
開催日の3日前まで受け付けます(先着順)。
- 受付方法
電話もしくはe-mailで受付
(電話は、9:00～17:00(平日のみ))
- お申し込み先 公益財団法人滋賀県文化財保護協会

公益財団法人滋賀県文化財保護協会
〒520-2122 滋賀県大津市瀬田南大萱町1732-2
TEL. 077-548-9780 FAX. 077-543-1525
e-mail: somu@shiga-bunkazai.jp

滋賀県立安土城考古博物館 第58回企画展

寺と城—近江の瓦— 7月21日(土)～9月24日(月・振)

本展では、これまで紹介されることが少なかった平安～室町時代の瓦を中心に、飛鳥～奈良時代の寺院、安土城など織豊期城郭出土の瓦を展示し、近江における瓦の変遷や特徴について考えます。

●入館料(企画展開催中)

大人500円(400円) 高大生300円(240円)

※()内は20人以上の団体料金

小中学生、障害のある方、県内在住の65歳以上の方は無料

●開館時間 午前9時～午後5時 ※入館は4時30分まで

●企画展開催中の休館日

8月27日(月)、9月3日(月)・10日(月)・18日(火)

滋賀県立安土城考古博物館

〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦6678

TEL. 0748-46-2424 FAX. 0748-46-6140

URL: <http://www.azuchi-museum.or.jp/>



詳しい案内は、
ホームページまで



1



2



3

1. 小八木庵寺出土鬼板 2. 柿田遺跡出土獸面文軒丸瓦 3. 坂本城跡出土鯨瓦

企画展関連博物館講座

時代ごとに近江の瓦を徹底解説

・7月25日(水)「飛鳥時代の寺院と瓦」

講師 仲川靖氏(滋賀県教育委員会)

・8月8日(水)「奈良時代の寺院と瓦」

講師 北村圭弘(公益財団法人滋賀県文化財保護協会)

・8月22日(水)「中世の瓦—寺院から城郭へ—」

講師 山口誠司(公益財団法人滋賀県文化財保護協会)

・9月8日(土)「近世の瓦—栗太瓦—」

講師 小宮猛幸氏(草津市教育委員会)

※いずれも当館セミナールーム 10時30分～ 定員140名(先着順) 200円



参加無料

スマホ・デ・考古学



詳しい案内は、
ホームページまで

県内にある遺跡の最新情報を、ふだつの会場で公開します。展示しているホンモノの遺物は、写真撮影OK。
会場内のQRコードを読み取ることで、詳しい解説をGET。夏休みの自由研究に、ご活用ください。

整理室公開事業・埋蔵文化財整理調査報告会

あの遺跡は今！ Part25

整理調査でわかった考古学の成果を、展示・解説します。あわせて、「きいて・ふれて・体感プログラム」も開催します。

きいて・ふれて・体感プログラム

- ・まわってGO！スタンプラリー
【ぜんぶあつめて、プレゼントをゲット！】
- ・プロにきいてGO！考古学のヒミツ
- ・プロにきいてGO！スゴ技体験
調査体験で考古学のワザにふれてみよう
- ・スマホでGO！
QRコード・写真撮影で自由研究のヒントをさがそう
- ・王様でGO！
古代の王冠をつくってみよう



©mana

開催日時：平成30年7月21日（土）・22日（日）
9：00～17：00

会場：滋賀県立安土城考古博物館 1F 整理室
近江八幡市安土町上豊浦 6678

参加費：無料（予約不要）

問合先：公益財団法人滋賀県文化財保護協会
安土分室 Tel 0748-46-4861



遺物写真 瓦：蜂屋遺跡（栗東市）・ガラス小玉：上御殿遺跡（高島市）

埋蔵文化財調査成果展

レトロ・レトロの展覧会 2018- 発掘調査速報 -

平成29年度に県内各地で実施した発掘調査の成果を、展示・解説します。あわせて、「きて・みて・楽しいプログラム」も開催します。

きて・みて・楽しいプログラム

- ・探してGO！クイズラリー
【満点で縄文貝塚の貝殻プレゼント！】
- ・古代の技でGO！火起こし体験
【土・日限定スペシャルプログラム！】
- ・スマホでGO！
QRコードで自由研究のヒントをさがそう
- ・スマホでGO！
SNSで世界に発信



©MoMo

開催期間：平成30年7月25日（水）～9月2日（日）
9：00～17：00 ※期間中は全日開館

会場：滋賀県埋蔵文化財センター（「びわこ文化公園」内）
大津市瀬田南大萱町 1732-2

参加費：無料

問合先：公益財団法人滋賀県文化財保護協会
調査課 Tel 077-548-9780



●本誌の掲載情報は平成30年7月1日現在の情報です。諸般の事情により内容が変更される場合がありますので、お出かけの際はご確認ください。

なかにも、楽しいイベント情報を掲載